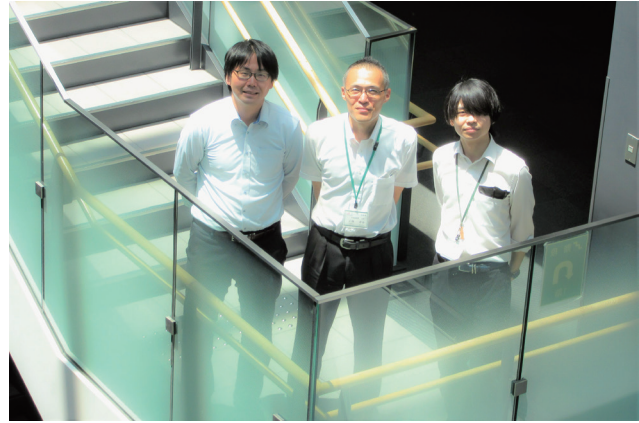




## 北本市

# 「ADを含む複数システム への連携が可能な 唯一無二のシステム」



左から内田洋行 システムズエンジニアリング事業部 永山 達也氏  
北本市政策推進部 政策推進課情報政策担当  
主幹 小林 洋介氏、神山 涼氏

埼玉県北本市では、人事異動処理や日々のID管理をADMS IDMで、ネットワーク分離における3セグメントのADデータ連携をADMS Liteで実現しています。ADMS製品を導入した経緯と効果について、北本市政策推進部 政策推進課の小林 洋介氏、神山 涼氏、内田洋行 永山 達也氏に詳しくお話を伺いました。

**業種**  
自治体

**ユーザー数**  
500ユーザーライセンス

**URL**  
<https://www.city.kitamoto.lg.jp/>

### Point

- **経緯** アカウント管理事務を効率化し、包括的な管理運用が構築できるソリューションを検討していた。
- **導入** 複数セグメントのAD同時管理、自在なCSV出力の利便性、及び新DXツール導入時の柔軟な対応見込みに大きな魅力を感じたため。
- **効果** 人事異動における業務効率は格段に向上し、副次効果としてその後の問い合わせ件数も大きく減少した。年度末における残業時間が20時間程度削減できた。
- **導入サポート企業** 株式会社 内田洋行

### 北本市プロフィール

首都圏から45キロメートル内という立地条件でありながら、日本五大桜の一つとして名高い石戸蒲ザクラを筆頭に、貴重な野生動物の住処で県内初の「森林セラピー基地」に認定されている北本自然観察公園など、美しい里山や雑木林が暮らしと隣り合う、穏やかな緑のグラデーションを描くまちです。

## 導入の背景について

近年の急速なICT化・DXが促進されたことにより、従来より運用していたICT基盤に加えて新たなDXツールの管理運用が必要となりました。そのため、年度末の人事異動等において多くのシステムのアカウント管理を行う必要が発生し、当該事務を効率化する手段を探していました。

また、グループウェア/財務会計/人事給与システム等の更改時期が重なったこともあり、この機会に各システムの包括的な管理運用が構築できるソリューションを求めていました。

## 製品決定理由

ADMS IDM/Lite共に本格的な導入検討は北本市の全体PMを担当する内田洋行様からの紹介が始まりでした。3セグメントのADを同時に管理しつつ、各種情報システムのインポート形式に合わせて自在にCSVを出力できる両製品は、非常に便利で魅力的であったため、当該製品に決定しました。

また、新たなDXツール等が導入された場合に柔軟に対応できる見込みがあったこと、ライセンスが買い切りのため、他製品と比べてランニングコストが圧倒的に安いことも魅力でした。

## 導入効果について

従来、複数人で分担しADの異動処理を行っていましたが、全ADが連携することで1人分の作業で完結するようになりました。具体的には、年度末ピーク時の週の残業時間が1人あたりおよそ20時間程度削減されました。

また、副次的効果として、設定ミスが大幅に削減されたことで、人事異動後のIT担当に対する問い合わせが大幅に減り、繁忙期でも事務に集中するための余裕と時間が生まれました。

## 弊社サポートについて

今回のADMS構築では、本市が日頃からADや各システムの改良・運用等を行ってきたことから、他の自治体と比較して多くの連携や複雑な運用設計が必要でした。それら複雑な要求や検討事項に対し、真剣で真摯な姿勢で対応いただき、多大な感謝をしております。運用設計や構築段階における本市からの質疑に対する回答も迅速で、年度末の本番運用におけるサポートも手厚く、安心して設計・運用を行うことができております。

## 今後の製品に関する期待

各種システムへのCSV出力について標準機能では要求する連携ができない部分等もありました。多くの自治体向けITソリューションが存在する中ですべてに対応する製品を作成することは当然厳しいことではありますが、更なる拡張性/柔軟性の向上に期待したいところです。また、UI/操作性についてはある程度ITリテラシーが高い玄人向けとなっているため、今後の製品改良で更に親しみやすく、洗練されたUIになることも期待しております。

## その他導入事例や製品のご紹介はこちら

<https://adms.jins.co.jp/> または

ADMS 検索